

付録

愛知県における平成 26 年度、27 年度食育の優良活動表彰の受賞者について

農林水産省が実施する「第 2 回食と農林漁業の食育優良活動表彰」、「第 3 回食と農林漁業の食育優良活動表彰」において消費・安全局長賞と農林水産大臣賞を受賞しました。

また、内閣府が実施する「平成 27 年度食育推進ボランティア表彰」において 1 団体 1 個人が内閣府特命担当大臣表彰を受賞しました。

1 「第 2 回食と農林漁業の食育優良活動表彰」〈平成 26 年度〉の「消費・安全局長賞」受賞

合資会社 野田味噌商店

小中学生を対象に、大豆づくり、味噌造り体験、その味噌を使った五平餅作りの連携授業を実施し、食文化の伝承に取り組んでいます。

高さ 3メートル、直径 3メートルの巨大な木桶が並んだ味噌蔵の見学を小中学生に受け入れ、地元の小中学生を対象として、4年生大豆づくり、5年生味噌授業、6年生味噌造り、中学生にその味噌を使った連携授業を実施し、食文化を伝承しています。

また、とよたの郷土食である「五平餅」の調理実習による食育体験を実施しており、派遣要請のあった小中学校に出向いて活動しています。



五平餅作り

2 「第 3 回食と農林漁業の食育優良活動表彰」〈平成 27 年度〉の「農林水産大臣賞」受賞

特定非営利活動法人だいきっず

高浜市内の小学校、特別支援学校等の親子等を対象に、「食育」「共食」「パイフワード」をテーマとして、大豆の種蒔きから収穫、豆腐作りまでの一連の過程を体験する「だいきっずプロジェクト」を実施しています。

高浜市子ども食育推進協議会に所属し、農業指導者、学生、地元協力企業群の協力を得て、子どもの食育体験活動に取り組んでいます。

また、海外支援団体と連携し国内留学生やケニア等とも国際交流を深めています。



だいきっずの種蒔き

3 「平成27年度食育推進ボランティア表彰」の「内閣府特命担当大臣表彰」受賞



(1) 愛知教育大学名誉教授 西村敬子氏

愛知教育大学在職中に、子どもたちに栄養バランスや食の大切さを分かりやすく伝えるため、学生と一緒に5色に色付けしたキャラクター『食まるファイブ』を誕生させ、それを活用した音楽やポスター、グッズを普及させるほか、食育劇や料理教室を開催し、子どもから大人まで楽しく学んでもらうことに努めました。

現在も食育推進ボランティア「食まる応援団刈谷」の顧問として熱心に活動しています。



『食まるファイブ』を使った食育活動

(2) 名古屋学芸大学 Canteen

名古屋学芸大学管理栄養学部にて在学中の管理栄養士を目指す学生で構成される部活動で、「適量で、栄養バランスの良いヘルシーメニューを多くの人に知ってもらう」を目的として、学生食堂の献立を考えることから始まりました。

現在は2か所の学生食堂での食事提供のほか、オープンキャンパスでの献立作成、市民交流館でのランチの提供、なごやファーマーズマーケットへのレシピや試作品の提供、地域市民を対象とした料理教室の開催などを行っています。



名古屋学芸大学 Canteen
「学食前の看板」

※表彰事業について

- 農林水産省の『食と農林漁業の食育優良活動表彰』とは
食文化の継承や農林漁業体験機会の提供を通じて、農林水産業への理解と食への感謝の念の醸成、食生活の健全化に資する優れた食育活動を行う農林漁業関係者や食品事業者、学校等を表彰するもの。
- 内閣府の『食育推進ボランティア表彰』とは
特に若い世代を対象とした食育活動の推進を奨励するため、他の地域においても参考となりうるような先進的な取組をしているボランティアを表彰するもの。